

西宮市長、市議会議長・副議長との面談

近藤理事長、中条常務理事、太田垣事務局長は、8月9日に石井西宮市長と、8月22日に町田市議会議長、篠原副議長とそれぞれ面談し、全シ協総会決議の要望書を手渡しました。国の施策の実現や地域社会の期待に応えるためには、シルバー人材センター事業の発展・拡充が喫緊の課題であり、補助金並びに公共からの事業の発注を強く要望しました。石井市長からは、新しい視点からの西宮市政への取組みを進める旨の所信を伺いました。当センターとしては、広報紙配布業務を中心に、公共からのさまざまなニーズ応えられるよう、会員の増強に努めていかなければなりません。



早く就業するためにはどうすればよいか

センターでは、会員の皆さんが入会時に提出された希望職種アンケートに基づき仕事の紹介を行っています。しかし「時間や曜日が合わない」、「希望の職種でない」ということで紹介が不調に終わるといった残念なケースが少なくありません。センターからの就業情報を待つだけでなく、ぜひ一度、『就業相談』にセンターへ出向いてください。どのような仕事に就きたいか、あるいは自身のスケジュール調整も含め希望の職種に就ける可能性はあるのかなど、改めて確認する機会になります。担当職員がご相談に対応しますので、予め電話で就業相談予約をお願いします。

ちょっとした心づかいで トラブルがゼロに

センターのお仕事には、朝早くから夜遅くまで人と接するお仕事が多くあります。例えば、朝早くのお仕事だと、「さあ、今日も頑張るぞ!」と気持ちを新たに出勤する方、夜遅くのお仕事だと「やっと仕事が終わった! 疲れた!」と家路を急ぐ方。会員の些細な言動や行動がきっかけで、こんな人たちの気分を損ねてしまうことがあります。つい数か月ほど前、相手が嫌がる言葉を「言った」「言わない」という行き違いからトラブルになり、最後には警察に事情聴取される事態になった事例がありました。会員のみなさんにはお願いですが、朝には、「おはようございます」「行ってらっしゃい」、夜には、「お帰りなさい」「お疲れさま」と会員自らが率先して声をかけるようにしましょう。そして、不用意な言動や行動は慎みましょう。日々のお客様などへのちょっとした心づかいで会員への評価も良くなり、トラブルが回避でき、気持ち良くお仕事を続けていくことができるのではないのでしょうか。(事務局:事業課)

シルバーフェア

ボランティアスタッフ 募集 します!

来る11月17日(土)開催の「いきいきシルバーフェア」の、当日の運営をお手伝いいただける会員の方を募ります。同封の「講習会・イベントのご案内」の申込書にお名前などご記入の上、10月10日(水)までに事務局宛にFAX又は電話でご連絡ください。(企画・広報委員会)

8月の事業実績

※()は昨年比

- 会員数 : 2,248人(+34人)
- 契約金額 : 52,598千円(-3,316千円)
- 就業実人員 : 1,464人(-38人)

センター無事故継続日数

- 就業中 : 39日
 - 就業途上他 : 344日
- (平成30年8月31日現在)



●安全委員会からのお知らせ●

■甲東地区で『救命講習会』を実施！

舞鶴での大相撲巡業で、女性がとっさに土俵に駆け上がり市長に心肺蘇生を施す姿に胸打られたことが記憶に新しいなか、『あなたの救命行動で尊い命を救うことができます』をテーマに、8月18日(土)に救命講習会を22名の参加を得て行いました。心肺蘇生法(胸骨圧迫と人工呼吸)、AEDの取り扱いを中心に救命と応急手当についての体験です。特に「最初の4分間」の措置が大切なことがわかり、ためになる講習会でした。☆指導員3名(甲東地区リーダー)

■『チャレンジ100』に挑戦！

10月1日(月)から始まる「100日間無事故・無違反運動」に、広報紙配送など就業で自動車を運転される10名の会員が、チームで挑戦します。過去4年の実績は2勝2敗です。安全運転で、ぜひ無事故無違反の達成を!!(安全委員会)

料理教室

会員からの独自事業提案を受け、広田山荘で《簡単料理教室》が行われました。5月から4回実施し、延べ参加者は6地区から23名の参加を得ました。講師は、お仕事で料理などをされている会員お二人に担当していただき、包丁さばき、レシピ、料理の「さ・し・す・せ・そ」、味付けから盛り付けまでを行い、最後に全員で賞味をしました。捨てていたゴーヤのわたを揚げての賞味は上々でした。参加者からは、続けて欲しいとの声もいただきましたが、配分金が低くすぎて、独自事業としては断念せざるを得ない状況となりました。お二人の講師の方、猛暑の中、打合せ、買物、調理とお疲れさまでした。(就業開拓委員会)

センター運営施設の利用のお奨め

9月も半ばを過ぎ行楽シーズン到来です。地区での親睦や懇談にぜひご利用ください。

★市民憩の家「広田山荘」

飲食可能な大小和洋室と調理室が150円から使えます。

*3カ月前の月の初日から申込み受付
0798-71-8380

★かぶとやま荘「みはらし食堂」

甲山ハイキングのあとは入浴と美味しいランチで。無料送迎バスも利用できます。

*施設利用問合せ0798-73-0688
*食堂予約0798-73-0730



夏休み工作教室を開催

(8月4日)

センターで、9組18名の小学生のご家族の参加を得て開催されました。今年は、①段ボールで作るウクレレ②ペットボトル

で作るけん玉を完成させました。工作チーム会員の分かりやすい指導を受け、親子で仲良く話しながら協力し、1時間くらいで完成しました。最後に「楽しかった」との声をいただき終了しました。ご協力いただいた会員・センター職員には炎天下の中、ありがとうございました。(社会参画推進委員会)

瓦木地区

私たちの広報紙配布業務への取り組み

当地区では1~6班の班長・副班長のご尽力をいただき、広報紙配送配布に関する問題に対し、速やかな対応を心がけるなど、事業に支障のないよう下記に努めています。

- 新入会員への訪問時、地区概要案内と共に、広報紙配布業務への協力を要請
- 定期開催の班集会で、広報紙配布の重要性を目線を合わせて説明
- 地区役員会で他班と綿密な意見交換(緊急の代行配布、事故防止の一環として配布部数の平準化、配送配布要員の遊軍メンバーの用意など)
- 直近の地区配布概況説明
 - ◆配送者6名 ◆配布者103名(女性34名)
 - ◆配布部数37,600余部

(瓦木地区広報紙担当)

会員からの

投稿コーナー を開設します

会員の皆さんには、就業に、地区活動や同好会活動に頑張っていただいていると思います。これらの活動のなかで、良かったことや困ったことなどの原稿を募集します。文字数は200字程度で形式は自由です。総務課月報編集担当宛に、FAXか郵便で受け付けます。直接持参いただいても結構です。氏名、会員番号もお忘れなく記入ください。

(企画・広報委員会)